



な・か・ま・ど

かわら版

令和4年度 No.3
【 11 月 号 】
士別中小企業勤労者福祉協会
勤福連 総務広報部 発行
令和4年11月15日

◆1年ぶりの『推進員研修会』はウポポイに行きました！◆

令和4年10月8日(土)～9日(日)の日程で「国立アイヌ博物館」の見学と「むっくり製作体験」、「苫小牧市科学センター」と「えこりん村」を見てきました。



ウポポイでは体験プログラムの都合上、先に「むっくり製作」を行い「アイヌ博物館」、「チセ」や「工房」を自由見学という流れでした。

「むっくり製作」では彫刻刀で削る繊細な作業を真剣に取り組みました。博物館ではアイヌ民族の自然観や世界観を知り、チセでは再現された生活空間を、工房ではアイヌの伝統工芸の作業を見てきました。

2日目の「苫小牧市科学センター」では秋の星座にまつわるプラネタリウムを鑑賞後、1986年に打ち上げられた「MIRP(ミール) (ロシア語で「平和」という意味)の宇宙船の予備機をみてきました。「えこりん村」では廃材を利用した柵や看板といった目線の高さのものだけではなく、花壇の階段には空き缶が利用されていたりと「これは何が再利用されているだろう」と想像しながら散策しました。



力加減が難しい...



ただの階段かと思いきや...

3年連続

「勤労感謝祭の集い」は中止。 士別市優良勤労青少年賞受賞!!!

今年度の士別市優良勤労青少年賞に、当協会の協友建設(株)鈴木史也さんが受賞されました！

鈴木さんは枝幸町出身で枝幸高校卒業後に協友建設(株)へ入社し、現在は土木部技術主任として勤務されています。公共工事などの現場代理人を務め高度な測量をこなし、高難度の現場の施工管理のほか、ダイハツテストコースの管理も担っています。社内でも業務に対して真摯に向き合う姿勢と新人指導の手腕が高く評価されています。さらに、士別市内学校のスキー学習用斜面造成や雪割りなど社会貢献にも積極的に参加しています。今後の目標は土木施工管理技士の1級をとりたいと考えているそうです。

今年も「勤労感謝祭の集い」は中止とさせていただきました。はやく会員の皆様と一緒に楽しめる日が待ち遠しいです。



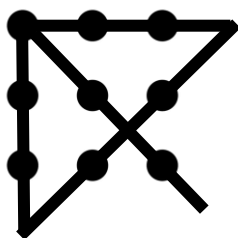
☆☆☆ かわら版クイズ当選者発表 ☆☆☆

かわら版9月号のクイズの答えは図のようになります。

応募数 12社/23名の中から、
当選者は下記の5名です！
おめでとうございます!!

- ★士別市管工事業協同組合：林 浩二さん
- ★(株)丸三美田実郎商店：鈴木 愛琴さん
- ★(株)泉谷：井口 春美さん
- ★一般財団法人 士別市スポーツ協会：和泉 真里子さん
- ★税理士法人 神田税理士事務所：長谷川 花恋さん

※当選者の皆様には近日中に景品をお届けします。



★ 今回のかわら版クイズ ★

【問題】

白老町にある「ポロト湖」はアイヌ語でなんという意味でしょう？

- ①小さな湖 ②大きな湖 ③神聖な湖

▼△ペットボトルキャップ寄付受付「終了」について△▼

士別市社会福祉協議会側が令和4年12月をもって寄付受付を終了することになり、当協会でも受付を終了することに致します。

つきましては、貴事業所内で収集しているペットボトルキャップがございましたら、**12月上旬までに士別市社会福祉協議会もしくは当協会までに、お早めにお持ちください。**

これまでのご寄付、収集活動へのご協力いただき、ありがとうございました。

なお、リングプルや古切手・使用済みテレホンカードなどの収集は、今後も継続していきますので、よろしくお願い致します。



正解者の中から抽選で5名の方にステキな景品をプレゼント！

【締切：12月16日(金)必着】

ハガキまたはFAXで[クイズの答え / 会社名 / 氏名]を記載の上、下記までご応募ください。

〒095-0015 士別市東5条9丁目 士別中小企業勤労者福祉協会『かわら版クイズ係』

FAX：22-2793 ※1事業所で複数名応募の場合は1枚の用紙に連名で記入してください。

